

社会資本総合整備計画（防災・安全） 事後評価書

平成30年1月16日

計画の名称	袖ヶ浦市における防災・安全対策強化に貢献する下水道整備		
計画の期間	平成23年度～平成27年度（5年間）	交付対象	袖ヶ浦市
計画の目標	雨水排水施設を整備することにより、雨水を排除し、浸水を防除する。		

計画の成果目標（定量的指標）	<p>①処理場における長寿命化計画により工事（箇所数）実施率を0%（H23）から40%（H27）に増加させる。</p> <p>②重要な管渠の地震対策実施率を6.3%（H23）から15.5%（H25）に増加させる。（H24の計画の策定により）実施率27.2%（H27）に増加させる。</p> <p>③袖ヶ浦駅海側雨水管整備実施率を0%（H23）から100%（H27）とし、完了させる。</p> <p>④奈良輪第一雨水幹線整備事業（雨水ポンプ場）整備実施率を0%（H23）から75%（H27）に増加させる。</p> <p>⑤椎の森工業団地排水区の雨水管整備率を0%（H23）から68.1%（H27）に増加させる。</p>
----------------	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)	
①処理場における長寿命化改築達成率 小分類単位の実施済施設数（箇所）／小分類単位の予定施設数（箇所）	0%	20%	40%	
②重要な管渠の地震対策実施率 重要な管渠のうち、耐震化または減災対策が行われている延長（km）／重要な管渠の延長（km）	6.3%	15.5%	27.2%	
③下水道による雨水管整備率（袖ヶ浦駅海側地区） 雨水管整備完了済み面積（ha）／雨水管を実施すべき面積（ha）	0%	50%	100%	
④下水道によるポンプ場整備率 ポンプ場のうち、整備完了ポンプ数（基）／ポンプ場のうち設置すべきポンプ数（基）	0%	25%	75%	
⑤下水道による雨水管整備率（椎の森工業団地排水区） 雨水管整備完了済み面積（ha）／雨水管を実施すべき面積（ha）	0%	0%	68.1%	

全体事業費	計画	合計	5,420百万円	A	5,062百万円	B	0	C	358百万円	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C）	6.6%
	実施	（A＋B＋C）	4,498百万円		4,153百万円		0		345百万円		7.7%

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
策定主体にて評価を実施し、その結果を基に、学識経験者等により構成された下水道事業運営審議会により、第三者からの意見を聴取	29年度
	公表の方法
	市ホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																			
A1 下水道事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)						全体事業費(百万円)	備考	
											H23	H24	H25	H26	H27	H28			
No.1 袖ヶ浦処理区																			
A1-1-2	下水道	一般	袖ヶ浦市	直接	—	汚水	改築	南部汚水幹線整備(地震対策)	幹線 L=3,000m 管更生	袖ヶ浦市	計画	■	■	■	■	■	■	523	総合地震
											実施	■	■	■	■	■	■	58	
A1-1-3	下水道	一般	袖ヶ浦市	直接	—	汚水	改築	北部汚水幹線整備(地震対策)	幹線 L=600m 管更生	袖ヶ浦市	計画	■	■	■	■	■	■	138	総合地震
											実施	■	■	■	■	■	■	14	
A1-1-4	下水道	一般	袖ヶ浦市	直接	—	汚水	改築	蔵波第一汚水幹線整備(地震対策)	幹線 L=200m 管更生	袖ヶ浦市	計画				■	■	■	30	総合地震
											実施				■	■	■	7	
A1-1-5	下水道	一般	袖ヶ浦市	直接	—	汚水	改築	蔵波台汚水幹線整備(地震対策)	幹線 L=200m 管更生	袖ヶ浦市	計画							30	総合地震
											実施	■	■	■					
A1-1-6	下水道	一般	袖ヶ浦市	直接	—	汚水	改築	放流幹線整備(地震対策)	幹線 L=200m 管更生	袖ヶ浦市	計画							30	総合地震
											実施	■	■	■					
A1-1-7	下水道	一般	袖ヶ浦市	直接	—	汚水		袖ヶ浦市下水道総合地震対策計画(第二期)	下水道総合地震対策計画策定	袖ヶ浦市	計画	■	■	■				18	総合地震
											実施	■	■	■				17	
A1-1-8	下水道	一般	袖ヶ浦市	直接	—	処理場	改築	袖ヶ浦終末処理場改築(水質保全)	No.2送風機、電気設備	袖ヶ浦市	計画	■	■	■				97	長寿命化支援制度
											実施	■	■	■				97	
A1-1-9	下水道	一般	袖ヶ浦市	直接	—	処理場	改築	袖ヶ浦終末処理場改築(長寿命化)	受変電設備工事他	袖ヶ浦市	計画				■	■	■	252	長寿命化支援制度
											実施				■	■	■	201	
A1-1-10	下水道	一般	袖ヶ浦市	直接	—	処理場		袖ヶ浦終末処理場長寿命化計画	調査・計画策定	袖ヶ浦市	計画	■	■	■				27	長寿命化支援制度
											実施	■	■	■				27	
No.2 奈良輪第一排水区																			
A1-2-1	下水道	一般	袖ヶ浦市	直接	—	雨水	新設	奈良輪第一雨水幹線整備(浸水対策)	区画整理地区 幹線・枝線L=4,200m	袖ヶ浦市	計画	■	■	■	■	■	■	1,055	
											実施	■	■	■	■	■	■	1,024	
A1-2-2	下水道	一般	袖ヶ浦市	直接	—	雨水	新設	奈良輪第二雨水幹線整備(浸水対策)	区画整理地区 幹線・枝線L=560m	袖ヶ浦市	計画		■	■	■	■	■	128	
											実施		■	■	■	■	■	126	
A1-2-3	下水道	一般	袖ヶ浦市	直接	—	雨水	新設	奈良輪第六雨水幹線整備(浸水対策)	区画整理地区 幹線・枝線L=1,200m	袖ヶ浦市	計画				■	■	■	369	
											実施				■	■	■	303	
A1-2-4	下水道	一般	袖ヶ浦市	直接	—	ポンプ場	新設	奈良輪ポンプ場(浸水対策)	奈良輪ポンプ場設置3基/4基	袖ヶ浦市	計画	■	■	■	■	■	■	2,108	
											実施	■	■	■	■	■	■	2,078	
No.3 椎の森工業団地排水区																			
A1-3-1	下水道	一般	袖ヶ浦市	直接	—	雨水	新設	代宿第二雨水幹線整備(浸水対策)	幹線・枝線 L=1,570m	袖ヶ浦市	計画				■	■	■	257.2	
											実施				■	■	■	201.0	
															合計	5,062			
																4,153			

B 関連社会資本整備事業														全体事業費 (百万円)	備考		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)							
										H23	H24	H25	H26			H27	H28
なし										計画							
										実施							
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
C 効果促進事業														全体事業費 (百万円)	備考		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)							
										H23	H24	H25	H26			H27	H28
C-2-1	下水道	一般	袖ヶ浦市	直接	—	雨水	新設	奈良輪第一雨水幹線枝線整備(浸水対策)	区画整理地区 枝線 L=1,930m φ300~500m m、区画整理地外 排水 路L=190m W=8.9m~ 17.9m	袖ヶ浦市	計画						323
											実施						315
C-2-2	下水道	一般	袖ヶ浦市	直接	—	雨水	新設	奈良輪第二雨水幹線枝線整備(浸水対策)	区画整理地区 枝線 L=189m φ300~500mm	袖ヶ浦市	計画						10
											実施						7
C-2-3	下水道	一般	袖ヶ浦市	直接	—	雨水	新設	奈良輪第六雨水幹線枝線整備(浸水対策)	区画整理地区 枝線 L=395m φ300~500mm	袖ヶ浦市	計画						14
											実施						14
C-2-5	下水道	一般	袖ヶ浦市	直接	—			業務継続計画策定	下水道BCP策定	袖ヶ浦市	計画						11
											実施						9
合計																358	
																345	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
C-2-1	基幹事業である奈良輪第一雨水幹線の区画整理外の排水路整備、排水路整備に伴う橋梁整備、及び区画整理内枝線整備を一体的に行うことにより、浸水被害の軽減を図る。																
C-2-2	基幹事業である奈良輪第二雨水幹線に接続する枝線整備を一体的に行うことにより、浸水被害の軽減を図る。																
C-2-3	基幹事業である奈良輪第六雨水幹線に接続する枝線整備を一体的に行うことにより、浸水被害の軽減を図る。																
C-2-5	下水道BCP計画を策定することにより、基幹事業である地震対策だけでなく、あらゆる災害発生時にも下水道施設の維持確保に寄与する。																

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・奈良輪雨水ポンプ場の稼働後、対象地区において道路冠水等の発生は見られていない。 ・袖ヶ浦駅海側区画整理地内に雨水管を整備したことにより、地域の住宅開発が進み、良好な住環境整備に貢献している。 			
II 定量的指標の達成状況	指標①（処理場における長寿命化計画により工事（箇所数）実施率）	最終目標値	40%	目標値と実績値に差が出た要因	49施設/118施設=0.415254237≒0.415 実施設計により、長寿命化すべき施設の総数が増加したが、ほぼ目標通りの長寿命化対策を完了した。
		最終実績値	41.5%		
	指標②（重要な管渠の地震対策実施率）	最終目標値	27.2%	目標値と実績値に差が出た要因	5.35886km/10.35568km=0.517480262≒0.52 対象箇所の詳細診断を実施した結果、現時点では耐震化の必要性が無くなった（耐震性能を有している）箇所があったため、実績値が増加した。
		最終実績値	52.0%		
	指標③（袖ヶ浦駅海側雨水管整備実施率）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	47.62ha/48ha=0.992083≒0.99 県工事である、都市計画道路高須箕輪田線JRアンダーパス事業との調整から、雨水管整備区域の一部を翌年度以降に実施することとなったため実績値が減となった。
		最終実績値	99%		
	指標④（奈良輪第一雨水幹線整備事業（雨水ポンプ場）整備実施率）	最終目標値	75%	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	75%		
	指標⑤（椎の森工業団地排水区の雨水管整備率）	最終目標値	68.1%	目標値と実績値に差が出た要因	11.9ha/42.6ha=0.279342723≒0.28 県工事である椎の森工業団地Ⅱ期地区造成工事の進捗に併せ、引渡しを受けた箇所から順次施工する計画であったが、県事業との工程調整等により遅れが発生し実績値を満足することが出来なかった。
		最終実績値	28.0%		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		<ul style="list-style-type: none"> ・幹線及び雨水管の整備後、海側地区及びその下流域では冠水被害は発生していない。 ・海側地区の雨水管整備後、順次供用を開始したことで、宅地整備が進み、街並みが形成され始めている。 ・椎の森工業団地における雨水管整備を進めたこともあり、平成29年3月末に7区画分の分譲地が売却された。 ・6箇所の災害時避難所に計29基のマンホールトイレを整備し使用可能な状態になっている。 			
3. 特記事項（今後の方針等）					
<ul style="list-style-type: none"> ・袖ヶ浦駅海側地区及び椎の森工業団地における雨水管整備については、H28年度以降も工事を継続して行うことで、早期の整備完了を目指す。 ・東京湾流域別下水道総合計画の状況を踏まえ、新たな放流水質基準（放流水質基準の強化）などの具体的な方向性が示されてから、処理場における長寿命化及び高度処理化に取り組んでいく。 ・袖ヶ浦市内の既存管（汚水・雨水）を計画的かつ効率的に管理していくため、ストックマネジメント計画を策定し、計画に沿って既存管の維持・修繕及び改築を推進していく。 ・重要な管渠への地震対策については、H29年度に下水道総合地震対策計画（Ⅲ期）を作成し、これを基に未対策の管渠への地震対策を順次実施していく。 					

(参考図面) 防災・安全交付金

